

## 2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

## ② ガソリン車から電気自動車への更新による給油時間の削減とPR効果

## 事業概要

事業者概要	事業者名	杉政貿易株式会社 (北国総合リース株式会社)
	業種	商業 (小売業)
事業所	所在地	富山県
	総延床面積	—
補助金額	補助金額	約23万円
	補助率	4%
主な導入設備	従前設備	ガソリン車 (1台)
	導入設備	電気自動車 (1台)
事業期間	稼働日	2022年12月
区分		更新
特長		帰社後に充電器につなぐだけで良いため、ガソリンスタンドに行く手間が減り、その分の時間を節約することができるようになり、また電気自動車を導入したことについて新聞に掲載され、企業のイメージアップにつながった。

## システム図

実施前



ガソリン車

+



燃料/ガソリン

実施後



電気自動車

+



燃料/電気

## 写真

電気自動車



## 2.1 脱炭素社会の構築に向けたESGリース促進事業

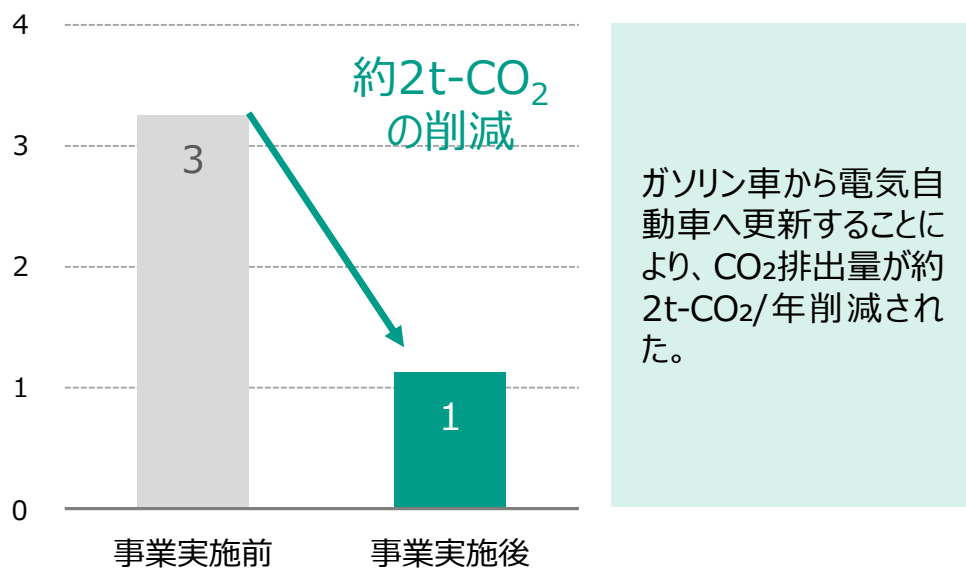
### ② ガソリン車から電気自動車への更新による給油時間の削減とPR効果

#### 事業の効果

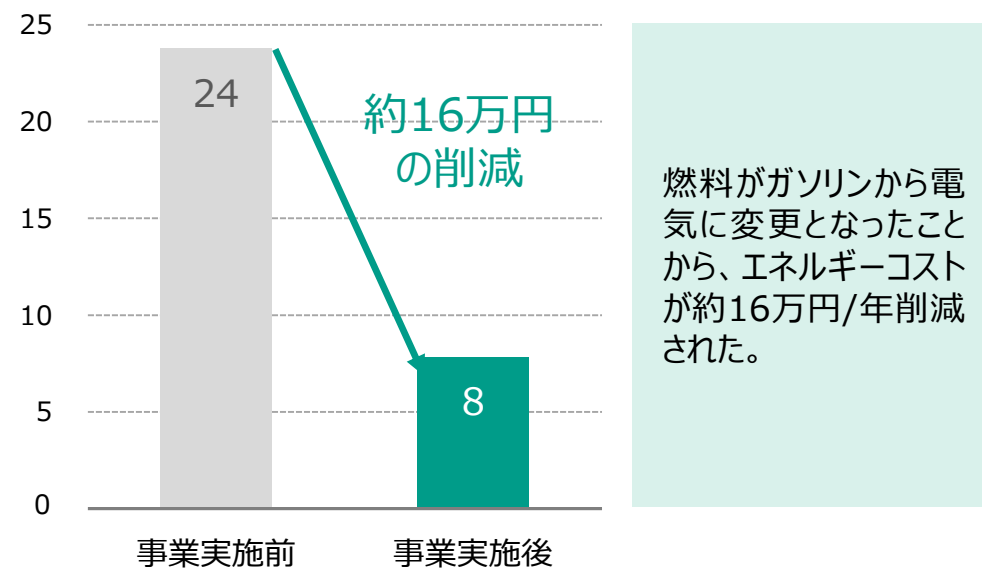
エネルギーコスト削減額		約16万円/年
投資回収年数	補助あり	約50年
	補助なし	約52年

CO <sub>2</sub> 削減量	約2t-CO <sub>2</sub> /年
CO <sub>2</sub> 削減コスト	17,717円/t-CO <sub>2</sub>

#### CO<sub>2</sub>排出量 (t-CO<sub>2</sub>/年)



#### エネルギーコスト (万円/年)



#### 【脚注】

※ ここに示す事業の効果は、電力単価：30.8円/kWh（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）、ガソリン単価：169.6円/kL（出典：資源エネルギー庁HP）を用いて試算したものである。

## ② ガソリン車から電気自動車への更新による給油時間の削減とPR効果

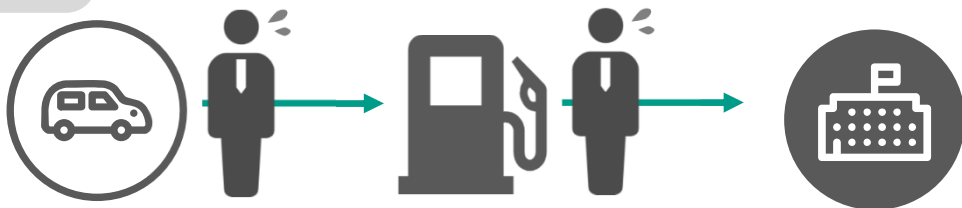
### 事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

#### ■ 「ガソリン車から電気自動車への更新」はコスト面での課題があったが、CO<sub>2</sub>削減以外に給油時間の削減と企業PRにつながった。

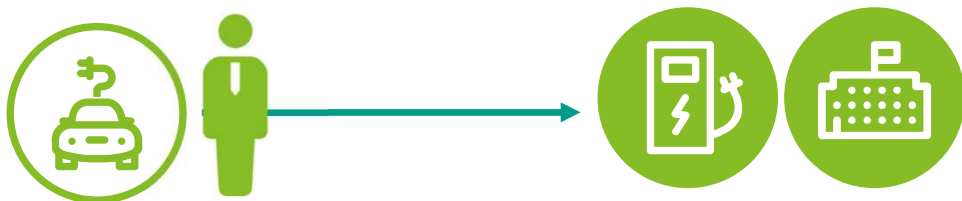
- 元来、一般的に電気自動車の方がガソリン車よりも高額であることから、電気自動車の導入は積極的ではなかったが、近年電気自動車の導入推進が高まっていることから、早めに導入したいと考えた。
- 補助金を利用した導入後は、帰社後に充電器につなぐだけで良いため、ガソリンスタンドに行く手間が減り、その分の時間を節約することができるようになった。
- また、電気自動車を導入したことについて新聞に掲載され、企業のイメージアップにつながった。

#### 給油/給電作業の負荷軽減

実施前 ガソリンスタンドまで給油



実施後 自社の充電スタンドで給電



ガソリンスタンドへ行く手間が削減され、**新たな時間の捻出**につながった。

#### 企業イメージアップ

実施前 ガソリン車での営業活動



実施後 電気自動車での営業活動



電気自動車を導入することで新聞に掲載され**企業イメージアップ**となった。

## ② ガソリン車から電気自動車への更新による給油時間の削減とPR効果

### 事業の経緯／今後の予定



### 事業者の声



#### 吉崎宏介（よしざきこうすけ）

E-bo チーフマネージャー

- ・ 新規事業としてEV自動車専門店をオープンするタイミングで、省エネに特化したショールームを新築致しました。
- ・ 再生可能エネルギーの地産地消を目的とした、【富山水の郷でんき】を採用することで地域にも貢献出来ております。
- ・ 非常時には蓄電池に蓄えた電気を使用して、車への充電や、パソコン、スマホへの充電にも対応できます。